

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031

### 住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出下さい。  
なお、証券会社に口座がないため、特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出下さい。

### 未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出下さい。

## 株主の皆様のお声を聞かせ下さい

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただき、アンケートを実施いたします。  
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示される  
アンケートサイトにてご回答下さい。所要時間は5分程度です。



<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード  いいかぶ



スマートフォンからもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンをお使いの方は、  
右のQRコードからもアクセスできます。  
QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。



●アンケート実施期間は、  
本書がお手元に到着してから  
約1ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で  
薄謝(QUOカードPay500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供  
する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。  
(株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズについての詳細  
<https://www.link-cc.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしに  
これ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ  
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL : info@e-kabunushi.com

**e|ematec** エレマテック株式会社  
Elematec Corporation

〒108-0073 東京都港区三田三丁目5番19号  
住友不動産東京三田ガーデンタワー26階

<http://www.ematec.com>



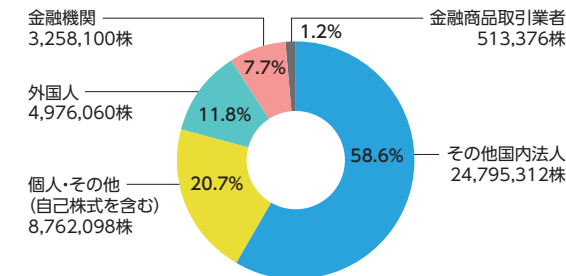
事業内容等詳細な情報は、  
当社ホームページをご覧ください。



## 株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数 ..... 168,000,000株  
発行済株式の総数 ..... 42,304,946株  
株主総数 ..... 8,918名  
議決権総数 ..... 409,250個

### 所有者別分布状況 (2023年9月30日現在)



### 大株主 (2023年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
豊田通商株式会社	24,005	58.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,315	5.7
エレマテック社員持株会	1,122	2.7
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	829	2.0
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	772	1.9
大阪中小企業投資育成株式会社	583	1.4
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	258	0.6
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	253	0.6
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	180	0.4
GOVERNMENT OF NORWAY	173	0.4

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 当社は、自己株式を1,358,737株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
3. 持株比率は自己株式を控除し、小数点第2位を四捨五入して表示しております。

### 会社概要 (2023年9月30日現在)

商号	エレマテック株式会社 / Elematec Corporation
設立	1947年4月
資本金	2,142,369,800円
社員数	1,209名(連結)、498名(単体)

e|ematec

2024 Interim Business Report

# 第78期 中間報告書

2023.4.1~2023.9.30

2023年10月30日に  
本社を住友不動産  
東京三田ガーデンタワーに  
移転いたしました



エレマテック株式会社  
Elematec Corporation

証券コード：2715



# elematec

## 中期経営戦略「elematec Pro+」の取り組みを加速させ、企業価値の向上を目指してまいります。

### ■ 当第2四半期の事業環境と決算について

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。当第2四半期のエレクトロニクス業界におきましては、自動車の電装化の需要は拡大傾向で推移したものの、中国の景気回復の遅れ等の影響により、電子部品の生産は低調に推移しました。こうした環境下、当社グループは自動車向け関連部材に注力した販売活動に努めましたが、ディスプレイ向け関連部材等の販売低迷の影響を受け、当第2四半期決算の売上高及び各段階利益につきましては、前年同期比で減収減益となりました。

### ■ 通期の見通し及び配当金について

当社グループは、ゲーム機及び電子部品向け関連部材の販売を中心に想定を下回る水準で推移していることにより、業績予想を下方修正いたしました。1株当たり配当金についても、業績予想の修正を踏まえ改めて見直し、当期の中間配当金は40円、期末配当金予想は45円とさせていただきます、年間配当金は85円を見込んでおります。上記決算内容と業績予想及び配当金の下方修正を行い、株主の皆様にご心配ご迷惑をお掛けしましたことについて、深くお詫び申し上げます。

中期経営戦略の初年度は厳しいスタートとなりましたが、当社グループは、これまでも変化の激しいエレクトロニクス業界において、その時々のお客様のニーズに柔軟に対応し、成長を実現してまいりました。全社一丸となって中期経営戦略の各施策に取り組むことで、この状況を乗り越え、その先の持続的な成長を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

代表取締役社長  
**横出 彰**

2023年12月

## 【 2024年3月期～2026年3月期中期経営戦略 】

# elematec Pro+

エレマテック・プロプラス

### 目指す姿

エレクトロニクスの力で  
**豊かな未来を切り拓く**

### 基本方針

長きにわたり培われた現場力と独自の5つの機能（企画開発・設計、調達代行、製造、品質・環境マネジメント、海外ネットワーク）を戦略的に統合し、以下の基本戦略に取り組むことで、当社グループの持続的な成長と企業価値の最大化を目指してまいります。

### 定量目標

2023年3月期 → 2026年3月期  
**経常利益CAGR** (年平均成長率) **10%以上**

### 経営環境

地政学リスクと  
内外マーケットの変動

顧客ニーズの  
高度化・多様化

サステナビリティ課題への  
関心の高まり

働き方の変化と  
ダイバーシティの伸展

### 基本戦略

#### 高付加価値型 ビジネスの強化

- 独自の企画開発・設計機能を活用したモジュールビジネスやODMビジネスの拡大
- 競争力のある商材の開拓強化

#### 国内外 有力顧客の開拓

- 米系及び中国系大手顧客向けビジネスの本格化
- グローバルに展開する顧客の攻略

#### 自動車領域への 注力

- 海外大手Tier1の攻略
- 自動車の電装化に伴う商材の拡充

#### ポテンシャル エリアの本格開拓

- 欧米でのスペックイン活動強化及び拠点網の拡大
- ASEANでの顧客及び仕入先・パートナーの開拓強化

#### 開発部の 機能強化

- 全社戦略の立案・推進や新規ビジネスの創出、投資案件の発掘・実行に加え、豊田通商グループとの連携強化を目的とした専門部隊の設置

#### M&A・アライアンスによる顧客基盤・事業領域の拡大

- ターゲット顧客への販路を有する、またはエレクトロニクス業界と親和性のある企業の発掘
- 既存事業の付加価値向上に資する技術、人材を有する企業の発掘

#### サステナビリティと人的資本への取り組み

- マテリアリティを軸とするワーキンググループの活性化
- 人材育成及びエンゲージメント向上施策の実行等 人的資本経営の推進

elematec Pro+  
に込めた想い

「Pro+」には様々な意味の「Pro」が含まれております。例えば、Proficient(熟練した)、Productive(建設的な)、Proactive(能動的な)、Professional(プロフェッショナル)……etc. これらは、エレマテックのバリューチェーンを表す言葉であり、「付加価値の高いサービスを提供したい」という想いを込めました。「Pro」という言葉自体にも「前へ」という意味があり、会社として、目標達成に向けて「前進していく姿」を表しております。

中期経営戦略の  
詳細はこちら

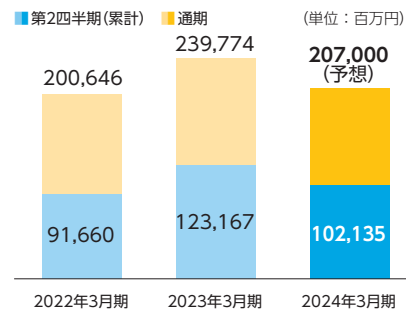
[http://www.elematec.com/info/elematec\\_proplus.html](http://www.elematec.com/info/elematec_proplus.html)



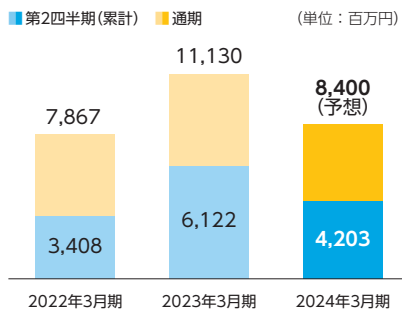


## 財務ハイライト

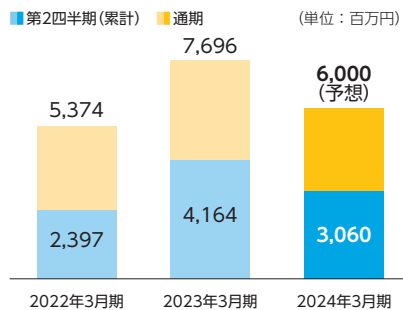
### 売上高



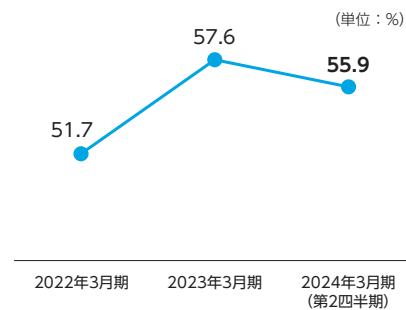
### 経常利益



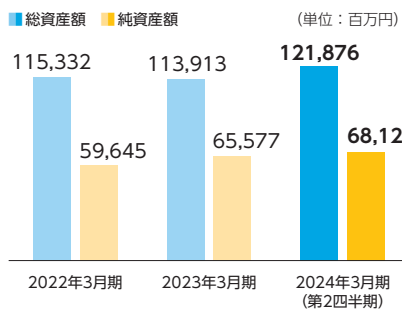
### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



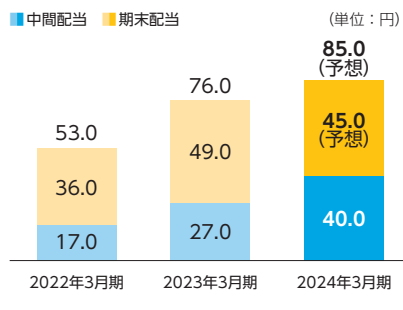
### 自己資本比率



### 総資産額・純資産額



### 1株当たり配当金の推移

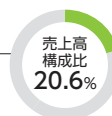


(注)株主の皆様への利益配分を経営の重要課題と位置づけ、中期的な業績見通しや投資計画に基づくキャッシュ・フローの状況を勘案し、2024年3月期より配当性向(連結)50%もしくはDOE(純資産配当率)3%の両基準で算出した数値のいずれか高い金額を目安とすることを基本方針としております。

## マーケット別の状況

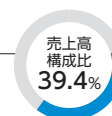
自動車マーケットは好調に推移したものの、ディスプレイ向け各種関連部材等の販売が低迷したことにより、前年同期比で減収減益となりました。

### Automotive



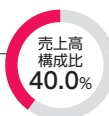
EV用ヒーター等の  
自動車向け関連商材の販売増  
**21,090**百万円  
(前年同期比24.7%増)

### Broad Market



ドライブレコーダー等の  
アフターマーケット向け商品の販売減  
**40,209**百万円  
(前年同期比21.8%減)

### Digital Electronics

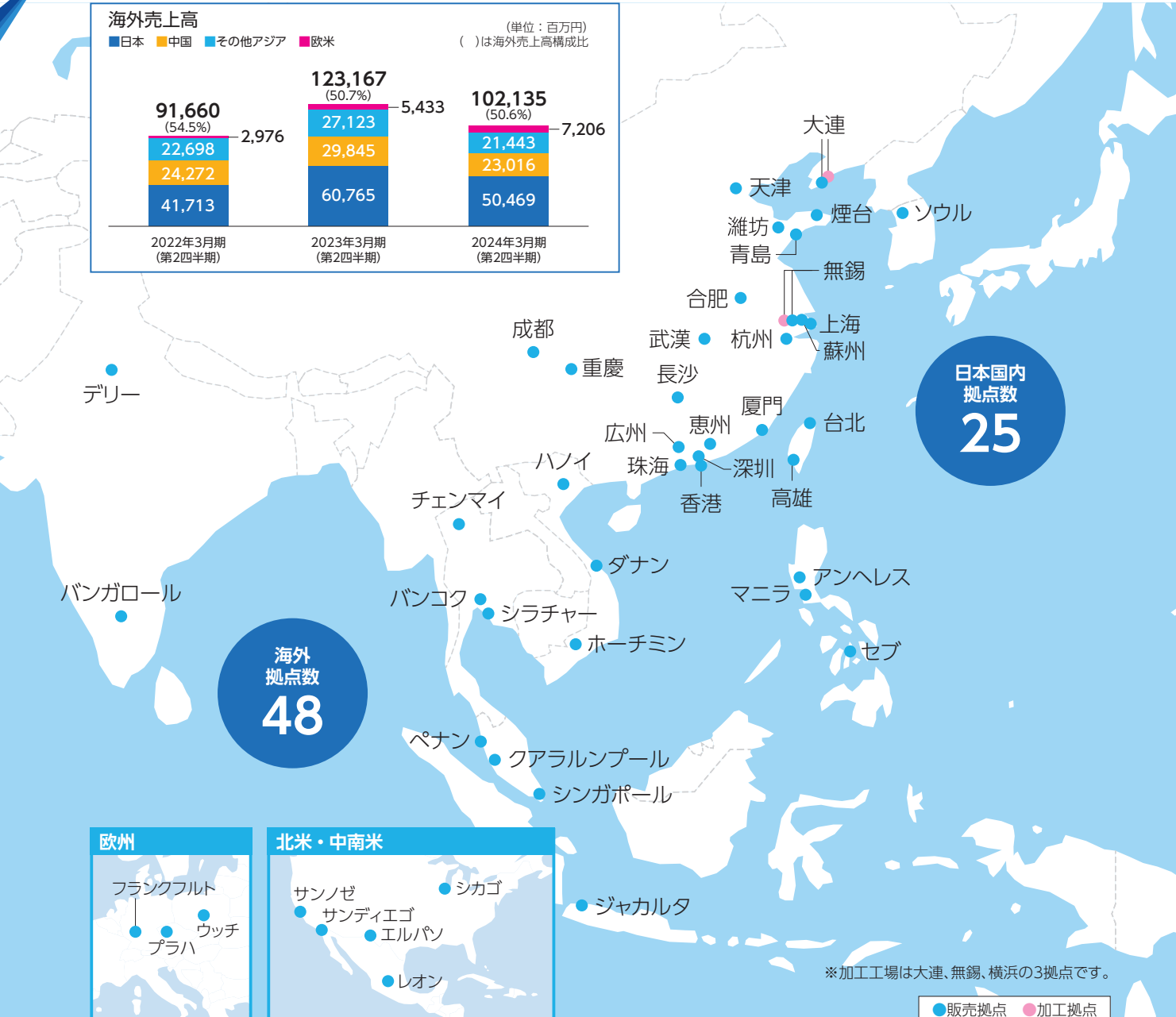
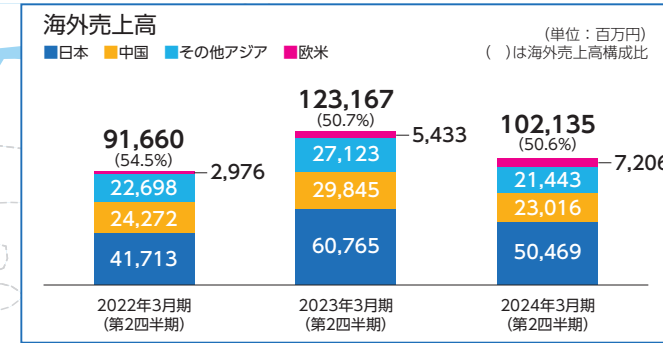


IC(集積回路)等の  
ディスプレイ向け関連部材の販売減  
**40,835**百万円  
(前年同期比25.5%減)

財務情報の詳細はこちら  
<http://www.elematec.com/ir/>



## サービスネットワーク (2023年9月30日現在)



# 身近なところで活躍するエレマテック

## 当社グループの主要な事業内容

当社グループは、国内及び海外において電子材料、電子部品、設備等を販売及び加工・組立することに加え、設計及び製造受託することを主な事業としております。

近年では、他社ブランド製品を設計から製造(当社グループでは製造は外部へ委託しております)まで行うODMビジネスにも力を入れております。長きにわたり培った電子材料の豊富な知見を活かすことで、付加価値を生み出すことができます。

※得意先の生産品目を基準に、

Automotive Broad Market Digital Electronics の3つの区分に分けて売上高を管理しております。



# サステナビリティへの取り組み

## サステナビリティ中長期目標

当社グループは、経営の重要課題と位置づけているサステナビリティへの取り組みについて、中長期目標を策定いたしました。目標の達成に向けて、各取り組み施策を推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

サステナビリティの詳細はこちら  
<http://www.elematec.com/sustainability/>



マテリアリティ	<h3>安心安全な社会の実現</h3> <p>3 安全な社会の実現</p>	<h3>環境負荷の低減と循環型社会の実現</h3> <p>3 安全な社会の実現 6 安全な社会の実現 7 エネルギー効率の向上 12 つくる責任 13 環境負荷の低減 14 資源の活用</p>
長期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>モビリティの先進技術を通じた安全運転支援による交通事故のない社会の実現</li> <li>適切な医療環境の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリーンエネルギー普及への貢献</li> <li>リワーク、リサイクルビジネスの推進</li> <li>環境負荷低減への貢献</li> </ul>
定量目標(売上高)	<p>自動運転、運転支援商材など、モビリティの進化に対応した高付加価値商材の拡販</p> <p>22/3期 310億円 ▶ 26/3期 325億円</p> <p>医療診断、検査機器向け商材など、人々のQOL向上に貢献する商材の拡販</p> <p>22/3期 84億円 ▶ 26/3期 122億円</p>	<p>環境対応車、クリーンエネルギー(太陽光、洋上風力など)設備関連向け商材の拡販</p> <p>22/3期 37億円 ▶ 26/3期 88億円</p> <p>梱包資材等環境に配慮した商材の拡販や、リワーク、リサイクルビジネスの推進</p> <p>22/3期 27億円 ▶ 26/3期 55億円</p>
マテリアリティ	<h3>多様性を尊重し、成長し合う組織づくり</h3> <p>5 ジェンダー平等の実現 8 働きがいのある職場の実現 10 人や組織の成長</p>	<h3>全てのステークホルダーから信頼されるガバナンス体制の構築</h3> <p>16 信頼と透明性の確保</p>
長期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての従業員が能力を最大限発揮できる機会の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>取締役会の機能強化及びコンプライアンスの徹底</li> </ul>
取り組み施策	<p>就業制度の見直し、健康経営の推進、人事制度のフルリニューアル等</p>	<p>取締役会実効性評価の見直し、社外取締役比率の向上、女性役員の選任等 コンプライアンス推進を担当する専門部署の設置</p>